

## 【FdData 中間期末：中学歴史：戦後～現在】

### 【経済大国日本】

#### 【問題】(1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

1973年に起きた( )戦争をきっかけに石油価格が急上昇し、世界経済に打撃を与え、日本の経済成長が落ち込んだ。

- (1) このできごとを何というか。
- (2) 文中の( )にあてはまる語句を答えよ。

【解答】(1) 石油危機(オイル・ショック)

(2) 第四次中東

【解説】

[石油危機(オイル・ショック)]

1973年 第四次中東戦争

(アラブ諸国とイスラエルの戦争)

↓

石油危機

↓

日本の高度経済成長が終わる

1973年、アラブ諸国とイスラエルの間で第四次

ちゅうとう中東戦争がおこった。この戦争を機に、アラブ諸

国は、石油の輸出制限と石油価格の大幅な引き上

げを行った。石油をおもなエネルギー源としていた日本などの先進国は、大きな打撃を受けた。これを石油危機(オイル・ショック)という。石油の輸入に大きく依存していた日本経済は、石油の国際価格が大幅に上がったため、大きな打撃を受けた。売りおしみや買い占めによって物価が上昇し、トイレットペーパーなどの日用品の品不足が起こった。1974年には戦後初めて経済の成長がマイナスとなり、高度経済成長は終わった。

#### [問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1970年代前半に、物価の高騰と品不足の不安から日本中がパニックになった。この出来事を何とよぶか。
- (2) (1)のきっかけになったのは何という戦争か。
- (3) (2)はどことどことの戦争か。

[解答](1) 石油危機(オイル・ショック) (2) 第四次中東戦争 (3) アラブ諸国とイスラエル

[問題](3 学期)

1973 年, イスラエルとアラブ諸国との第四次中東戦争が始まり, 日本ではオイルショックがおきた。これをきっかけに 1960 年代から続いた( )も終わった。( )に適語を入れよ。

[解答]高度経済成長

[問題](前期中間)

次の文章は, 下のア～エのどれと関連が深いか。売りおしみや買い占めによって物価が上昇し, トイレットペーパーなどの日用品の品不足が起こった。

ア 高い経済成長

イ 公害など社会的な問題の発生

ウ 石油危機の発生

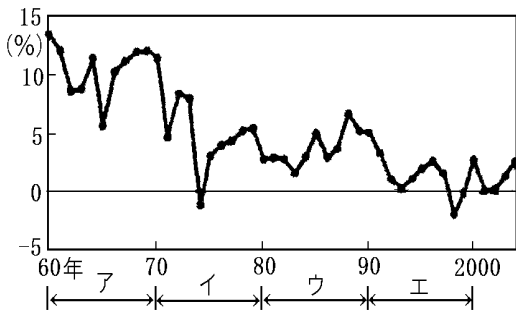
エ 安定成長

[解答]ウ

[問題](1 学期期末)

次の資料は、1960年から2004年における、わが国の経済成長率の推移を表したものであり、次の文は、わが国の高度経済成長期について述べたものである。文中の下線部のできごとが起こった時期は、グラフのア～エのどこか。

わが国は、1950年代後半から、高い経済成長率が続く高度経済成長期に入った。この高度経済成長期は、第四次中東戦争による石油危機をきっかけにして終わった。



[解答]イ

### [問題](3 学期)

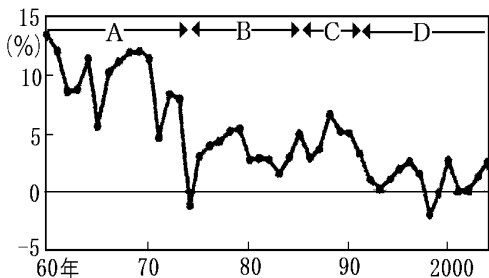
1973 年の石油危機は何が原因で起こったか。簡潔に答えよ。

[解答]第四次中東戦争をきっかけとして石油価格が高騰したため。

### [問題](1 学期期末)

次の①～④の各文は下の資料の A～D のどの時期にあてはまるか。

[日本の経済成長率の変化]



- ① 企業が持つ余った資金が土地などに投資され、土地などの価格が大幅に上昇した。
- ② 高い経済成長が続き、世界有数の経済大国になった。
- ③ バブルが崩壊し、経済が停滞し、株価や物価が下がり、不況が続いた。

- ④ 高度経済成長の時期が終わり，安定成長の時代に移った。

[解答]① C ② A ③ D ④ B

[解説]

[石油危機後の日本経済]

1973年 石油危機→高度経済成長が終わる

1970年代後半～80年代 安定成長

アメリカとの間に貿易摩擦

1980年代末 バブル景気→1991年に崩壊

1990年代 平成不況

1990年代末～ 小泉内閣の規制緩和など  
景気回復，格差の拡大

2008年 世界金融危機

Aの時期：1955年から1973年までの間，日本経済は年平均で10%程度の高度経済成長を続けた。しかし，1973年に起こった<sup>せきゆきき</sup>石油危機によって高度経済成長は終わった。

Bの時期：石油危機後，日本は経営の合理化や省エネルギー化を進め，いちはやく不況を乗り越り安定成長の時期を迎えた。そして，鉄鋼や造船にかわって自動車や電気機器などの輸出がのび，貿

易黒字が増えた。しかし、日本の輸出増加により、とくにアメリカとの間に貿易摩擦が生じた。

Cの時期：1980年代末、投機によって株式と土地の価格が異常に高くなるバブル景気(バブル経済)が発生した。しかし、このバブル景気は1991年に崩壊した。

Dの時期：長期にわたる平成不況のもとで、企業の倒産が増え、失業者が増大した。1990年代末に、小泉純一郎内閣が規制緩和、国営事業の民営化を進め、景気も回復した。しかし、貧富の格差や都市と地方の格差が拡大したといわれている。2008年の世界金融危機によって、ふたたび深刻な不況が発生した。

[問題](1 学期中間)

1970～80年代に日本の輸出増加により貿易摩擦が生じた相手国はどこか。

[解答]アメリカ合衆国

[問題](1 学期期末)

1986年ごろから、株式や土地の価格が大きく上昇し、みかけの好景気が数年続いた。これを何景気というか。

[解答]バブル景気

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1980年代後半、企業による株式や土地への投資の増大から、株式や土地の価格が実体以上にふくらんだ。この経済状態を何というか。
- (2) 1990年代初めには、(1)が崩壊し、深刻な不況が続いた。これを何というか。

[解答](1) バブル景気(バブル経済) (2) 平成不況



◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr5/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

[http://www.fdtype.com/dp/qanda\\_k.html](http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html)

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)  
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、  
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : [info2@fdtype.com](mailto:info2@fdtype.com)